

山形の冬を象徴する樹氷が存亡の危機にあります。樹氷の元になる針葉樹オオシラビソ(別名アオモリトドマツ)の立ち枯れが深刻化し、官民連携して再生に取り組んでいます。 世界的にも貴重な樹氷の現状を学び、山形の自然について一緒に考えてみましょう。

## 令和7年11月16日(日)10時から12時 山形市市民活動支援センター 23階 高度情報会議室



講師:一般社団法人日本樹木医会山形県支部事務局長 山口 修 氏参加費:無料 / 定員30名

お申込み・お問合せ 山形市市民活動支援センター TEL023-647-2260 Fax023-947-2261 mail center@yamagata-npo.jp